資料番号	古文書名	標題	年代	差出・作成者	宛所	原・写・案		数量	寸法 (cm)	欠損状況	一括状況	裏書・端裏書・包紙上書など	説明・注記	主題
4-1	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔別紙仕様書の通り井堰普 請多額入用につき拝借銀の 願書〕	文政6.12.23	四組連印	長柄御役所	写	切紙	1通	15.5 × 66.6		4に挟む			水利土木
5	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	(検約取締ケ条書 摂州島下郡太田村	天保13.5	仁兵衛(印)・源助(印)・茂 吉(印)ほか57名および村役人3 名	_	原	竪帳	1 ===	25.0 × 17.2			(内題)「可相守趣」	寛政3年御箇条の遵守にか え、21か条を列記 後世の表紙に糊付	加 村 生活 文化
6	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	倹約取締ケ条書	天保13.5	村々惣百姓	_	写	竪帳	1∰	25.2×17.2			(内題)「可相守趣」	5と同文 後世の表紙に糊付	村 生活 文化
7	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	倹約取締申合書 太田村	天保13.1	_	_	写	竪帳	1∰	25.1 × 18.0	虫損小			博奕・諸勝負禁止から始 まり、全15か条 後世の表紙に糊付	村 生活 文化
8	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	寺院御改并願覚書帳 寺川 兼継	宝暦4.2.24 (~同.閏 2.24) /[書 写]寛政2.9.5	寺川兼継	_	写	竪帳	1 ===	25.2×17.8				大坂町奉行所の寺院改め に合せ、安楽寺修復を願 い出、田安役所へ報告等 後世の表紙に糊付	二
9	田村寺川家文書		期〕	〔寺川兼継〕	_	写	竪帳	1##	25.0 × 17.1				延享4は大田村4組分、寛 延1~宝暦12は本郷分の 年貢割付 後世の表紙に糊付	貢租
11	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	提州島下郡太田村午春川除 御普請目論見帳	寛延3.2	南長柄役所	太田村	写	竪帳	1∰	24.8×17.3	虫損小			10の写に含まれる	土木
15		〔宗旨寺請状・村送り状雛	〔近世〕			雛形	彡 竪帳	1##	25.5 × 17.5		3通分一括		村送り状は授受双方あ り。「大田村庄屋長兵 衛」の記名あり 後世の表紙に糊付	戸口
20	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔太田村堤川除御普請目論 見帳〕	〔宝暦5.2か〕			写	竪帳	1冊	24.7×16.7				18と同内容で、一部の堤 築留を小分けする。入用 部分はなし 最後の1丁は追加で帳の総 じに括り付け	水利
21	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	畑地小作証文之事	明治9.1	葉村小作人中村庄八(印)、同	同村(稲葉村)岩崎善次殿	原	罫紙仮綴り	1通	24.9 × 34.2				畑6畝11歩 小作米9斗5升5合 明治10.6.5付「勧解第 10647号」の受付朱印あ り堺県の「無印紙証書用 紙」使用	

22-2	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	覚(杜秤・数厘駕書上げ)	〔近世〕	寺川彦二郎	寺川長兵衛様	原	切紙	1通	15.8×	×16.3	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	計2挺、合点あり	支配商業
22-3	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	覚(与左衛門・与蔵・徳兵 衛の秤書上げ)	〔近世〕			原	切紙	1通	23.2×	× 18.9	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	計7挺	支配商業
22-4	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	覚 (太田村枡改)	〔近世〕 辰.5.18	御枡座(印)	(島下郡太田村)	原	切紙	1通	16.2×	× 59.9	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	鉉掛1升入枡7挺・木地1 升入枡4挺・同5合入枡4 挺・同1合入枡2挺、御印 枡代銀・改め直し料合計 133匁9分	<u> </u>
22-5		〔覚〕(源助・十助・清兵 衛・仁兵衛の秤書上げ)	〔近世〕. 戌.10	仁兵衛組	_	原	切紙	1通	16.0×	× 17.4	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	計2挺、合点あり	支配商業
22-6	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔千木・秤書上げ覚〕	〔近世〕	_	_	原	折紙	1通	34.6×	× 25.0	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	一部に「此度差出ノ分」 とあり。計25挺	支配商業
22-7	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	覚 (幾次郎・作兵衛の秤書 上げ)	〔近世〕 戌.10.22	幾次郎組	_	原	切紙	1通	16.5×	× 14.9	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	計3挺、合点あり	支配商業
22-8	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔大田村周蔵継棹秤改覚〕	〔近世〕.4.18	御秤改役所 (印)	(太田村)	原	切紙	1通	24.0×	× 19.9	22-1~22-30をもと (書出し) 「ヲ四拾弐 太田村」 一括	棹替代銀4匁2分5厘 朱字で金・銭換算記載	支配商業
22-10	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	覚(九兵衛・善五郎・周蔵 の秤書上げ)	〔近世〕	_	_	原	切紙	1通	16.5×	× 16.4	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	計6挺、合点あり	支配商業
22-11	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔新田村秤改覚〕	〔近世〕.4.16	御秤改役所 (印)	(太田村之内新田村)	原	竪紙	1通	24.0×	× 25.0	22-1~22- 30をもと (書出し)「九拾八 太田村之内新 紙挟みで 田村」 一括	秤1挺・千木1挺、改料2 匁1分1厘 朱字で金・銭換算記載	支配商業
22-12	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔上野村秤改覚〕	〔近世〕.4.16	御秤改役所 (印)	(太田村之内上野村)	原	竪紙	1通	24.0×	× 56.7	30をもと (書出し)「九拾九 太田村之内上	秤8挺・皿秤1挺・千木17 挺、改料36匁8分3厘、修 復料と惣合銀65匁9分7厘 朱字で金・銭換算記載	支配

22-13 摂津国島下郡太 田村寺川家文書	覚(秤書上げ)	〔近 世〕.10.22	紙屋庄兵衛	_	原	切紙	1通	16.3×23.8		計7挺、合点あり	支配商業
22-14 摂津国島下郡太 田村寺川家文書	覚(嘉七の秤書上げ)	〔近世〕	_	_	原	切紙	1通	15.5 × 12.4	一括 22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	計4挺、合点あり 22-14~16は右上角に穴 あり、もと紙縒一括か	支配商業
22-15 摄津国島下郡太田村寺川家文書	覚(半兵衛の秤書上げ)	〔近世〕	_		原	切紙	1通	16.2×9.4	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	計3挺、合点あり 22-14~16は右上角に穴 あり、もと紙縒一括か	支配商業
22-16 摂津国島下郡太 田村寺川家文書	覚(与兵衛・弥惣兵衛の秤 書上げ)	〔近世〕	_		原	切紙	1通	16.4×17.4	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	計4挺、合点あり 22-14~16は右上角に穴 あり、もと紙縒一括か	支配商業
22-17 摂津国島下郡太 田村寺川家文書	覚(与左衛門・徳兵衛・与 蔵の秤書上げ)	〔近世〕	_	_	原	切紙	1通	13.4×16.1	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	計5挺、合点あり	支配商業
22-18 摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔新調之分改覚〕	〔近世〕.4.16	御秤改役所 (印)	_	原	切紙	1通	24.0 × 22.1	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	1貫目千木1挺、改料2匁8 分4厘、銭で受取	3 支配 商業
22-19 摂津国島下郡太 田村寺川家文書	覚(秤惣〆40挺の書上げ)	〔近世〕	_	_	原	切紙	1通	16.0 × 105.6	22-1~22- 30をもと 破損小 紙挟みで 一括	明細を数えると39挺、合点あり	支配商業
22-20 摂津国島下郡太 田村寺川家文書	覚(佐太郎・清七・嘉兵衛 の秤書上げ)	〔近世〕	_	御村方様	原	切紙	1通	16.6×29.5	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	計7挺、合点あり	支配商業
22-22 摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔断簡〕 (庄太郎の秤につき)	〔近世〕	_	_	原	断簡	1通	16.4×3.2	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	「与五郎組」の注記あり	支配商業
22-23 摂津国島下郡太 田村寺川家文書	千木・秤覚 上野	〔近世〕 戌.10.22	_	_	原	竪帳	1∰	23.9×16.2	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	千木16挺(明細は15 挺)・秤9挺 綴じしろを和紙に貼付	支配商業

					_			T T			
177-74	摂津国島下郡太 覚 (久二郎・惣兵衛・太兵 田村寺川家文書 衛・岩吉の秤書上げ)	〔近世〕	_	_	原	切紙	1通	17.6×24.0	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	計6挺、合点あり	支配商業
22-26	摂津国島下郡太 田村寺川家文書 (覚) (周蔵の秤につき)	〔近世〕	_	_	原	切紙	1通	15.8×5.6	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	計2挺	支配商業
22-27	摂津国島下郡太 覚 (丈助・治助・重蔵・平 田村寺川家文書 兵衛の秤書上げ)	〔近世〕	_	_	原	切紙	1通	16.1×23.0	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	計4挺、合点あり	支配商業
22-28	摂津国島下郡太 覚 (佐二郎・嘉兵衛・治郎 田村寺川家文書 吉・喜之助の秤書上げ)	〔近世〕		_	原	切紙	1通	16.4×16.0	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	計7挺	支配商業
22-29	摂津国島下郡太 覚 (喜太郎・保兵衛・利 田村寺川家文書 助・久五郎の秤書上げ)	〔近世〕		_	原	切紙	1通	16.4×19.3	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	計6挺、合点あり	支配商業
22-30	摂津国島下郡太 〔藤蔵・伝兵衛・吉兵衛の 田村寺川家文書 秤書上げ覚〕	〔近世〕	_	_	原	切紙	1通	20.8×13.0	22-1~22- 30をもと 紙挟みで 一括	計7挺、合点あり	支配商業
23	摂津国島下郡太 〔書状〕 (谷町亀喜まで出 田村寺川家文書 張の願いにつき)	〔近世〕.5.23	乾重五郎	寺川長兵衛様	原	切紙	1通	16.1×51.9			支配商業
25-1	関 (この度五街道筋見分 摂津国島下郡太 中、山崎通り御見分時の上	〔近世〕 亥.4.14	庄屋長兵衛・年寄両人	_	原	切紙	1通	17.1×45.6	25-1~9を 紙縒で一 括		支配
25-2	摂津国島下郡太 〔関切落とし引水につき但 田村寺川家文書 し書〕	〔近世〕	_	_	案	切紙	1通	28.3×22.3	25-1~9を 紙縒で一 括	本紙は不明	水利
25-3	ファイス 取噯之趣 (引水のため上野 根津国島下郡太 田村寺川家文書	〔近世〕	十壱ケ村・あい村・西河原村	_	原	切紙	1通	16.6×21.3	25-1~9を 紙縒で一 括		水利
25-4	作恐書付を以奉願上候(年 摂津国島下郡太 寄半兵衛病気退役につき頭 田村寺川家文書 百姓勝五郎へ跡役願いたき こと)	文化9.3.26	(太田村)庄屋・年寄・百姓代	長柄御役所	写	切紙	1通	16.2×21.4	25-1~9を 紙縒で一 括		村
25-5	「お書付を以奉願上候(後 「お書付を以奉願上候(後 「おまま」。 「おきまます」。 「おきまます」。 「おきまます」。 「おきままする。。 「おきままする。。 「おきまままする。。 「おきままする。 「おきままする。 「おきままする。 「おきまままする。 「おきまままする。 「おきまままする。 「おきままする。 「おきままする。 「おきまままする。 「おきまままする。 「もままままする。 「もまままままままままままままままままままままままままままままままままままま	弘化4.10.2	(太田村)年寄半兵衛・庄屋九 一郎	長柄御役所	写	切紙	1通	16.1×28.9	25-1~9を 紙縒で一 括	平左衛門倅、駒次郎を平左衛門と改名し就任	村

25-6	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔郡奉行損地・荒地・起返り見分につき事前相談のため刻付廻状〕		_	_	原	切紙	1通	15.8 × 55.2	25-1〜9を 紙縒で一 括		村々の増米につき郷宿で 相談する通知 日付・差出・宛先部分な し	支配
25-8	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔枝郷上野卯年惣人数書上 げ)	〔近世〕	上野	太田村	原	切紙	1通	15.6 × 20.0	25-1~9を 紙縒で一 括		25-7の上野の人別数に合致	村
25-9	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	覚(枝郷新田人別書上げ)	〔近世〕	新田村中	_	原	切紙	1通	16.2×7.7	25-1~9を 紙縒で一 括		25-7の新田の人別数に合致	村
26	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔本郷・上野との出入りに て仮法御免・貰い水につき 願書〕	寛政10.8.18	半・長・彦	_	案	竪紙	1通	24.1 × 28.4		(端裏書) 「三ばん 発丘之訳出入 御仮法願之訳書上」		水利水論
27-1	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	覚(田5筆の有畝につき)	〔近世〕	_	_	原	切紙	1点	16.1×27.7	27-1~26 を紙縒で 一括			
27-2	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔断簡〕(触書請書部分)	〔近世〕	田安殿御領知摂州島下郡太田村 庄屋九一郎(印)・年寄半兵衛 (印)、同村安楽寺(印)	_	原	折紙 (断 簡)	1点	25.3×23.3	27-1~26 虫損小 を紙縒で 一括			
27-3	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔のべ36人石高覚〕	〔近世〕	_	_	原	折紙	1点	24.7 × 34.0	27-1~26 を紙縒で 一括		内セ(内瀬)・水(水 尾)・真(真砂)などの 記載あり	土地
27-4	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	覚(米30石代金等につき)	〔近世〕	_	_	原	切紙	1通	15.8 × 23.6	27-1~26 を紙縒で 一括 内27-4~ 17を巻込 み一括			貢租
27-5	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	覚(御用金利息につき)	〔近世〕	_	_	原	折紙 (断簡 か)	1通	24.4×19.2	27-1~26 を紙縒で 一括 内27-4~ 17を巻込 み一括			金融
27-6		高槻壱番札(粟・五ケ・上 郷など7件銀高覚)	〔近世〕 辰.10.2	_	_	原	切紙	1点	16.2×24.1	27-1~26 を紙縒で 一括 内27-4~ 17を巻込 み一括		米の入札価格か	金融

27-7	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	口上(茨木村油庄出入り済 口につき)	〔近世〕.2.21 南利	西田氏	原	切紙	1通	15.9×19.7	27-1~26 を紙縒で 一括 内27-4~ 17を巻込 み一括	銀2貫目を受取るか、2貫 200目で新証文にするか で決着	
27-8	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	覚(元利算用につき)	〔近世〕 —		原	切紙	1点	16.0×16.2	27-1~26 を紙縒で 一括 内27-4~ 17を巻込み一括		金融
27-9	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔断簡〕(元利算用覚)	〔近世〕 一	_	原	断簡	1点	16.3×7.0	27-1~26 を紙縒で 一括 内27-4~ 17を巻込 み一括	両面に記載、反古紙か	金融
27-10	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔葭ふすま代覚〕	〔近世〕 午.7	藤兵衛様	原	切紙	1通	16.2×7.0	27-1~26 を紙縒で 一括 内27-4~ 17を巻込 み一括		金融
27-11	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	盲 (金) 歩倍用につき)	〔近世〕 戌.12.28	一(破損欠)	原	切紙	1通	破損・ 16.6×14.4	27-1~26 を紙縒で 一括 内27-4~ 17を巻込 み一括		金融
27-12	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	口上(字十四・おこ田2筆 の宛米につき)	〔近世〕.12.1 弥兵衛	西田御氏	原	切紙	1通	16.1×12.0	27-1~26 を紙縒で 一括 内27-4~ 17を巻込 み一括		貢租 小作
127-13	摂津国島下郡太 田村寺川家文書		〔近世〕 一	_	原	切紙	1通		27-1~26 を紙縒で 一括 内27-4~ 17を巻込 み一括	元の書状主文は不明	生活

127-14	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔覚〕(水面株・水車株等 11か村割につき銀高書上 げ)	〔近世〕	_	_	原	切紙	1点	12.4×11.8	27-1~26 を紙縒で 一括 内27-4~ 17を巻込 み一括		水利
27-15		〔書状〕(過日入金の内1 通不渡りにつき)	〔近 世〕.12.15	米屋三一郎	内瀬村藤兵衛様	原	切紙	1通	15.6×37.0	27-1~26 を紙縒で 一括 内27-4~ 17を巻込 み一括		金融
127-16	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔覚〕(久左衛門ほか24名 より米徴収につき)	〔近世〕	_	_	原	折紙	1点	24.3×33.8	27-1~26 を紙縒で 一括 内27-4~ 17を巻込 み一括	合計1石7斗2升5合6勺 米徴収の目的は不明	村
127-17	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	覚(証文銀の元利算用につ き)	〔近世〕 酉.7.13	岸田捨	西田為三郎	原	切紙	1通	15.0×18.6	27-1~26 を紙縒で 一括 内27-4~ 17を巻込 み一括		金融
27-18		覚(年貢等算用にかかる不 足銀徴収につき)	〔近世〕 寅.12.3	金本庄や貞右衛門(印)	角田佐右衛門分	原	切紙	1通	15.8×32.3	27-1~26 を紙縒で 一括		貢租
127-19	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	覚(田畑名義切替えにつ き)	〔近世〕	_	_	原	切紙	1点	17.4×37.0	27-1~26 を紙縒で 一括	成立は寛政3年以降 吉左衛門→半次郎、彦次 郎→弥七、与左衛門・長 兵衛→惣兵衛	十
127-20	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔質地流し証文雛形〕	〔近世〕		_	雛形	切紙	1通	17.5 × 24.6	27-1~26 を紙縒で 一括		金融土地
127-21	摂津国島下郡太 田村寺川家文書		〔近世〕	_	_	原	折紙 (断 簡)	1点	25.0 × 31.5	27-1~26 を紙縒で 一括		金融
127-22	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔神社境内絵図〕	明治7.7	右村(摂津国島下郡第弐区拾番 組総持寺村・中城村)副戸長南 森市左衛門印、同断井上孫兵衛 印、戸長吉田庄介印	_	写	絵図 (一 紙)	1枚	32.8×24.1 虫損小	27-1~26	境内6畝11歩(18間半× 10間2尺)	寺社

27-23	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔溜池麁絵図〕	〔近世〕	_	_	原	絵図 (一 紙)	1枚	28.4×39.6	27-1~26 を紙縒で 一括	池名・所在不明 [周囲長さ]北・南:44間 半、東・西:65間 朱線あり	水利
27-24	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	乍恐口上(召出し参上につ き)	安政3.8.27	田安殿御領知摂州島下郡内瀬村七三郎・平兵衛、付添藤兵衛	御奉行様	写	竪紙	1通	22.8×30.9	27-1~26 を紙縒で 一括		支配
27-25	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	覚(拝借御礼割金高徴収に つき)	〔近世〕.2.10	西田藤兵衛	各々様 (七三郎・庄兵 衛・槌平・仁兵衛)	原	切紙	1通	16.0×31.7	27-1~26 を紙縒で 一括		金融
27-26	摂津国島下郡太 田村寺川家文書		〔近世〕	_	_	原	竪紙	1通	24.4×34.5	27-1~26 を紙縒で 一括	太田村内の継体帝陵、太 田村より見渡しの山々 数枚組のうちの1点か	村
28	摂津国島下郡太 田村寺川家文書	〔氷室村五人組覚〕	嘉永3.3	氷室村庄屋吉田定次郎、(同見 習)安二郎	_	原	切紙	1通	15.8×78.4		19組、計102人	村